



新吉田

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/shinyoshida>

横浜市立新吉田小学校

なかよしDay～しんよしだくと共に

副校長 慶長 明代

6月17日に、今年度1回目の「なかよしDay」がありました。当初は、6月3日に予定されていましたが、台風接近に伴う臨時休校だったため、2週間後に変更になりました。

全校で1時間目にTV放送でオープニングセレモニーがあり、係の児童から開会のあいさつやルール説明がされた後に、校長先生から「今年は、55周年を記念して、スペシャルゲストが来ています」と、しんよしだくんが紹介され、あちこちのブースで会うことができました。

1・6年生、2・4年生、3・5年生のペアになり、時間差で新校舎の中でポイントラリーを楽しみました。内容は、〇×クイズや、ポーズ合わせ、紙キャッチなどです。ペアの子が椅子の上に立ってお花紙を落とし、もう一人がボール(器)でキャッチしたり、お題に合わせて一緒にポーズを取ったりするなど、高学年の子が優しく声をかけながら、それぞれのブースを回っていました。また、校長先生とのじゃんけんも、「先にやっついでいいよ」などと下の学年の子に順番を譲り、勝ったときにはハイタッチするなどの微笑ましい姿がたくさん見られました。

それぞれの学年の先生がブースを受け持ちましたが、しんしょう応援隊の方にもお手伝いいただきました。児童のスタンプラリーのカードにスタンプを押していただいたり、児童を並ばせたりして、進行をサポートしていただきました。どのペアも、時間になって教室へ向かうときは満足そうで、送ってもらう低学年の児童の中には名残惜しそうな様子も見られました。

年間を通してたてわり活動は他にもあり、「6年生とのなかよしタイム」や「ペア学年集会」もあります。私も今までの学校でたてわり活動は経験してきましたが、「いろいろな学年がそれぞれ、6年生と関わる時間」があるのは新吉田小学校が初めてで、「6年生とのなかよしタイム」が今からとても楽しみです。

たてわり活動は、高学年の児童が下級生に目線を合わせて話しかけたり、優しく誘ったり促したりする姿から、上級生の心を育てる活動のイメージがありますが、低学年にとっても高学年の姿にあこがれたり、目標にしたい気持ちが芽生えたり、上級生としての振る舞いから学ぶことも多い活動です。本校の学校教育目標である「なかよし」の心を育むためにも、こうした異学年交流は欠かせません。今回「なかよしDay」で見られたような温かいかわりを大切にしながら、「みんながもっと大切にされる学校」をめざし、相手意識を育てるたてわり活動に、今後も全教職員で取り組んで参ります。



【令和8年度 新吉田小学校 学校運営協議会】

5月8日(金)、今年度第1回目の学校運営協議会を行いました。この日は、新吉田タイムと6校時に各クラスの授業参観をしていただいた後、今年度の学校経営方針について説明をいたしました。委員の皆様からは、授業参観の子ども達の様子やタブレット端末の活用などについて、また教職員の授業中の支援や声かけ、教室掲示の感想などをいただきました。

また、6月20日(土)の学校説明会では委員の皆様をご紹介し、一言ずつご挨拶いただきました。今年度会長の関治美様が春の叙勲で「旭日単光章」をご授章されたことも併せてご紹介いたしました。今後も様々な立場からのご意見をいただき、教育活動のさらなる充実を図って参ります。

